

2004 年度公開講座の日程と内容

2004 年度開講の公開講座については、すでに「案内パンフレット」を関係各所には配布済みであるが、秋期に予定されている分も含めて報告する。

1. 「家庭菜園教室 a,b」(春期 a) 3月6日～7月10日、(秋期 b) 8月25日～2005年2月19日(水、土曜開講/全26回)。会場：伊勢原キャンパス。募集人員：50名。講師：藤田智ほか。伊勢原キャンパスの立地条件と施設を生かした市民農園的な性格を兼ねた常設講座。
2. 「食と健康 a,b」(春期 a) 4月17日～7月10日、(秋期 b) 10月2日～2005年1月15日(隔週土曜/全12回)。会場：伊勢原キャンパス。募集人員20名。講師：森村洋子。「食」の基本を学び、新鮮な収穫物を活用したピクルスやジャム作りなどの実技を学ぶ。
3. 「花壇植物を楽しむ a,b」(春期 a) 4月14日～7月14日(秋期 b) 9月29日～2005年1月12日。(水曜開講/全24回)。会場：多摩キャンパス。講師：西村悟郎。植物に直接触れながら、名前をおぼえ、花壇や庭園の基本について学び、さらに花壇設計にまで挑戦する。
4. 「花のある暮らしードライフラワー・押し花を楽しむ a,b」(春期 a) 4月23日～7月2日、(秋期 b) 10月1日～11月19日(隔週金曜/全12回)。会場：多摩キャンパス。募集人員30名。講師：本多洋子。花の色を残した押し花やドライフラワーの作り方。飾り方からリース作りなど応用分野まで含めた幅広い内容の講座。
5. 「ガーデニングを楽しむ心ー庭づくりへの提案」5月15日～7月3日(隔週土曜/全6回)。会場：多摩キャンパス。募集人員40名。講師：

西村悟郎、森山倭文子、野村和子、山浩美、本多洋子、小沢文子。
英国と日本のガーデンの解説。バラをはじめ、園芸植物の育て方や飾り方を学ぶ。最終回には恵泉の蓼科ガーデンを見学。

6. 「学校花壇づくりをどう進めるか」 8月2日～8月6日（月～金／全5回）。会場：多摩キャンパス。募集人員30名。講師：西村悟郎、樋口幸男、村上睦朗。小・中・高校の教師や地域の園芸指導者を対象に、園芸の基礎知識の体得を目的とする。内容は、花の種類、花壇設計、土壌の知識や栽培技術、植物の繁殖方法など。
6. 「学校菜園づくりをどう進めるか」 8月23日～8月27日（月～金／全5回）。会場：伊勢原キャンパス。募集人員30名。講師：藤田智、小林幹夫。小・中・高校の教師や地域の園芸指導者などを対象に、菜園、果樹園、コンテナガーデン作りの基礎知識を学ぶ。内容は、栽培計画と整備、日常管理、環境にやさしい菜園や果樹作りなど。
7. 「スパイスの飾り花を作ろう」 8月25日～8月26日（1泊2日／学生寮宿泊）。会場：伊勢原キャンパス。募集人員36名。講師：本多洋子。学生寮に宿泊しながら。シナモンやスターニアの飾り花にビーズを加え、3つの作品を作る。前年受講者のためには中級コースも開講。
8. 「造園講座」 10月4日～12月13日（隔週土曜日）会場：多摩キャンパス。募集人員30名。講師：宮内泰之。造園設計や整枝・せん定の方法など、庭園樹木の管理を中心とした造園講座。
9. e-ラーニング「E-野菜づくりま専科」 8月9日開始。スクーリング会場は伊勢原キャンパス。募集人員100名。講師（教材作成、実習指導）藤田智。インターネットを利用する、野菜栽培講座。CD-ROMを教材にどこでも受講でき、途中で3回のスクーリングがある。